

アプライド・セラピューティクス

Japanese Journal of Applied Therapeutics

ISSN 1884-4278

第6回

日本アプライド・セラピューティクス学会学術大会

プログラム・抄録集



日本アプライド・セラピューティクス学会
Japanese Society for Applied Therapeutics

Vol.7 Supplement August 2015

第6回

日本アプライド・セラピューティクス学会 学術大会

The 6th Annual Meeting of Japanese Society for Applied Therapeutics

プログラム・抄録集

これからのチーム医療の新たなカタチを考えよう

～病院から地域・在宅に広がるチーム医療を支えるためには～

会 期 2015年8月22日(土)・23日(日)

会 場 昭和大学 上條講堂(旗の台キャンパス)

大会長 木内 祐二
(昭和大学薬学部 薬学教育学講座)

目 次

▪ 開催にあたって	4
▪ 役員リスト	5
▪ 参加者へのご案内	6
▪ 座長・演者へのご案内	8
▪ 交通案内	10
▪ 会場案内	12
▪ 日程表	14
▪ プログラム	19
▪ 抄 録	
特別講演	31
基調講演	33
教育講演	35
シンポジウム	39
ワークショップ	59
一般演題（口頭）	66
一般演題（ポスター示説）	70
委員会活動報告	79
▪ 協賛団体・企業一覧	80

開催にあたって

この度、平成 27 年 8 月 22 日（土）・23 日（日）の 2 日間、昭和大学旗の台キャンパスにおいて「第 6 回日本アプライド・セラピューティクス学会学術大会」を開催することとなりました。

日本アプライド・セラピューティクス学会は、医療を受ける患者に対して安心、安全かつ良質な薬物治療を提供するために、科学的で合理的なエビデンスに基づいた薬物治療のみならず、患者の視点・価値観に立った薬物治療の具体的な実践に向けた研究と評価、さらにその推進と啓蒙、そして実際に臨床現場で薬物治療を担う医療者の教育を活動の目的としています。また、本学会は、病院や地域で医療に関わる多くの職種が領域を越えて連携・協力して、最善の薬物治療を協働して実践するチーム医療の推進も活動の柱にしております。

第 6 回学術大会では、こうした本学会の趣旨に沿って「これからのチーム医療の新たなカタチを考えよう～病院から地域・在宅に広がるチーム医療を支えるためには～」をテーマに、大きく、そして急速に変わりつつある日本の病院や地域・在宅の医療において、チーム医療の望ましいカタチはどのようなものか、を考える大会にしたいと考えています。

シンポジウムや教育講演では、このテーマに沿って、「病院のチーム医療の新しいカタチ」「地域のチーム医療の新しいカタチ」「精神科医療チーム」「救急領域チーム医療」「在宅チーム医療のこれから」などを企画し、また、薬物治療を深く学習する機会として「医薬品の費用対効果」「薬物治療の提供、フォーミュラリーの作成」「診療ガイドラインの作成」に関する講演やシンポジウムも予定しております。参加型のワークショップとして、多職種が共有すべき技能である「糖尿病診断」「在宅医療における感染予防対策」「簡易懸濁法」や、薬局での服薬指導について多職種が討論する「症例検討～薬局編～」も開催します。また、日常の薬物治療に関わるさまざまな活動や研究の成果を、一般演題として口頭およびポスターで発表いただきますので、是非とも活発なご討議をお願いします。

本学術大会を通して、新たなチーム医療の構築・推進、適切な薬物治療の実践に少しでもお役に立てることがあれば幸いです。多くの方々にご参加いただけるようお待ちしております。

第 6 回日本アプライド・セラピューティクス学会学術大会

大会長 **木内 祐二**

(昭和大学薬学部 薬学教育学講座)

役員リスト

大会長	木内 祐二 (昭和大学薬学部 薬学教育学講座)
組織委員会委員長	岩井 信市 (昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 医薬品評価薬学部門)
組織委員会副委員長	倉田なおみ (昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 地域医療薬学部門)
組織委員 (50音順)	上野 高浩 (日本大学医学部 内科学系 腎臓高血圧内分泌内科学分野)
	緒方 宏泰 (明治薬科大学)
	加藤 裕久 (昭和大学薬学部 薬物療法学講座 医薬情報解析学部門)
	亀井 大輔 (昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 医薬品評価薬学部門)
	日下部吉男 (昭和大学薬学部 物性解析薬学講座 薬品物理化学部門)
	栗原 竜也 (昭和大学薬学部 生体制御機能薬学講座 生理・病態学部門)
	向後 麻里 (昭和大学薬学部 病院薬剤学講座／昭和大学藤が丘病院 薬局)
	小林 文 (昭和大学薬学部 薬学教育学講座)
	小茂田昌代 (東京理科大学薬学部 医療安全学研究室)
	齋藤 勲 (昭和大学薬学部 病院薬剤学講座)
	坂口 眞弓 (株式会社ファーマスティ みどり薬局)
	佐口 健一 (昭和大学薬学部 薬学教育学講座)
	志賀 剛 (東京女子医科大学 循環器内科)
	篠原久仁子 (フローラ薬局河和田店)
	住吉 徹哉 (公益財団法人日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院 循環器内科)
	長沼美代子 (東京女子医科大学病院 臨床研究支援センター)
	西澤 健司 (東邦大学医療センター大森病院 薬剤部)
	松本 宜明 (日本大学薬学部 臨床薬物動態学研究室)
	真野 俊樹 (多摩大学大学院)
	三原 潔 (武蔵野大学薬学部 臨床薬学センター)
	山村 真一 (プライマリーファーマシー)
	山元 俊憲 (昭和大学薬学部 薬物療法学講座 臨床薬学部門)
	山本美智子 (昭和薬科大学 医療薬学教育研究センター)
	渡邊 徹 (昭和大学薬学部 病院薬剤学講座／昭和大学江東豊洲病院 薬局)

(平成27年7月現在)

参加者へのご案内

1. 学術大会への参加について

(1) 総合受付：

学術大会参加受付は、昭和大学 上條講堂（旗の台キャンパス）で行います。

8月22日（土） 9：00～17：50

8月23日（日） 8：30～16：00

(2) 事前登録：

事前参加登録者には、事前に参加証（ネームカード）・抄録集を発送しております。当日は必ずご持参いただきますようお願いいたします。なお、参加当日に抄録集をお忘れになるなど抄録集が必要な方は、別途購入していただくこととなりますのでご注意ください。

(3) 当日登録：

当日参加申込をされる方は、当日受付にて参加申込書に必要事項を記入して参加費をお支払の上、参加証（ネームカード）および抄録集をお受け取りください。ただし、会員の方には事前に抄録集を送付してあり、当日配布はいたしませんのでご了承ください。

(4) 参加証（ネームカード）：

各会場へ入場の際は、所属・氏名を記入した参加証が良く見えるように装着してください。参加証を装着していない方は入場をお断りします。

●参加費一覧

		事前参加登録	当日参加登録
■学術大会参加費	◆会員・準会員	7,000 円	9,000 円
	◆非会員	9,000 円	11,000 円
	◆学生	—	2,000 円
■懇親会	◆会員・準会員・非会員	3,000 円	

（ご注意）学生の参加者は、参加推薦書（大会ホームページからダウンロード）の事前申請で参加費が無料となります。

2. 抄録集：

会員の方には抄録集を事前に送付しております。当日参加登録をされる非会員・学生の方には、受付にてお渡しいたします。また、別途購入を希望される方には、総合受付にて販売いたします。（2,000 円（税込））

3. 入会：

入会希望の方は、「総合受付」で手続きをしてください。

4. 評議員会：

8月22日（土）11：50～12：50 第5会場（4号館教室・4階・402号）

5. 総会：

8月23日（日）9：00～9：30 第1会場（上條講堂）

6. 懇親会への参加について

(1) 懇親会は、8月22日（土）17時30分より、キャンパスに隣接する昭和大学病院・入院棟17階

の「タワーレストラン昭和」で開催します。ぜひご参加ください。

(2) 懇親会への当日参加をご希望の方は、上條講堂「総合受付」までお越しください。

7. ワークショップ

ワークショップ1・2・4については、事前参加登録制となっております。キャンセル待ち・立ち見参加を希望の方は、各開始時間に直接会場までお越しください。(ワークショップ3は、講義形式ですので開始時間に直接会場までお越しください。)

※ランチョンセミナー6+ワークショップ4の受講により、簡易懸濁法研究会認定薬剤師(2単位)対象

8. ランチョンセミナー

ランチョンセミナーは、入場整理券を配布します(なくなり次第、配布終了)。聴講される方は、入場整理券と弁当を引き換えにご入場ください。

(1) 配布時間

ランチョンセミナー1・2・3 8月22日(土)9:30~

ランチョンセミナー4・5・6 8月23日(日)9:00~

(2) 配布場所

上條講堂「総合受付」隣接

9. 学術大会運営について

(1) 質疑のある場合：

質疑、討論は必ず座長の指示に従い、所属・氏名を告げてから発言してください。

(2) 呼び出し：

会場内での呼び出しは、原則的に行いません。総合受付付近にある掲示板に伝言メモを貼り付けてください。なお、外部からの緊急連絡のみ、各会場においてセッションの合間に座長より会場内にアナウンスします。

(3) スライド撮影：

撮影はご遠慮ください。

(4) 喫煙：

講演会場を含め、敷地・施設内は全面禁煙となっております。

(5) クローク：

上條講堂「総合受付」隣接の特設クロークをご利用ください。

(6) 携帯電話等：

講演会場内では、携帯電話等は必ず電源を切るか、マナーモードに切り換えてください。

(7) 服装：

クールビズを推奨しております。ノーネクタイ・ノージャケットでお越しください。

10. その他

(1) 大会本部：

2号館・3階・300号に「大会本部」を設置します。

(2) 駐車場：

大会専用の駐車場は用意しておりません。近隣の一般駐車場(有料)をご利用されるか、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

11. 単位取得について

本大会は、日本薬剤師研修センターの集合研修会となっております。受講シールが必要な方は、「総合受付」でお渡します。(大会1日目：3単位、大会2日目：3単位)

座長・演者へのご案内

■ 座長の皆様へ

- ・担当セッション当日は、上條講堂「総合受付」近隣にある「座長・演者受付」に、セッション開始1時間前までにお越しいただき、受付を済ませてください。
- ・開始時間10分前までに、会場の「次座長席」でお待ちください。
- ・担当セッションは、予定時間に終了しますようご配慮ください。

■ 演者の皆様へ

- ・担当セッション当日は、上條講堂「総合受付」近隣にある「座長・演者受付」に、セッション開始1時間前までにお越しいただき、受付を済ませてください。
- ・発表はご自身のPCをご持参ください。また、持参いただくPCは可能な限りWindowsPCをお願いいたします。
- ・発表データは、Windows OS/PowerPoint2007/2010/2013にて作成・編集し、文字化けを防ぐため、必ず標準フォント（MS/MSPゴシック、MS/MSP明朝、Arial、Times New Roman、Centuryなど）にて作成してください。
- ・プロジェクターのモニター端子は、ミニDsub15ピンです。変換コネクタが必要な場合はご自身でお持ちください。なお、USBポート、IEEE1394ポートからの映像出力には対応しておりませんのでご注意ください。

【第1・2会場での発表に関して】

- ・演者受付後、開始時間10分前までに、PCを講演会場内オペレート卓（会場向かって前方左手）にいるPCオペレーターまでお持ちいただき、会場の「次演者席」でお待ちください。その際、スクリーンセーバーや省電力設定は、事前に解除しておいてください。
- ・発表の順番が来ましたら、壇上にお上がりください。PCオペレーターがプロジェクターの接続を切り替えます。スライド操作はご自身で行ってください。
- ・発表が終わりましたら、PCオペレーターからPCをお受け取りください。

【第3～7会場での発表に関して】

- ・演者受付後、開始時間10分前までにお越しいただき、会場の「次演者席」でお待ちください。その際、スクリーンセーバーや省電力設定は、事前に解除しておいてください。
- ・発表の順番が来ましたら、PCを持って壇上にお上がりください。会場係がお手伝いしますので、PCとプロジェクター端子とを接続してください。スライド操作はご自身で行ってください。
- ・発表が終わりましたら、PCを持って壇上からお下がりください。

【一般演題の発表に関して】

口頭発表は、1演題につき持ち時間10分（発表7分、質疑応答3分）ですので、発表時間を厳守いただくようお願いいたします。